

九州の中堅・中核企業の挑戦を

後押しする無料の支援プログラムのご案内

Kyushu

Innovation

Boot Camp

本プログラムでは、九州圏内の地域経済を牽引する中堅・中核企業の新事業展開を含む事業の拡大を支援し、地域経済の持続的な成長を後押しすることを目的としています。

新規事業開発に必要な思考法や手法を体系的に学びふとともに、他採択企業との横のつながりを構築し、次世代幹部候補などの人材育成にも活用いただける内容です。さらに、実践的なアクションにつなげるために、採用・育成・マーケティング・システム開発・M&Aなどの各分野において、専門家が伴走支援を行います。

申込期限

2025.
8.25
締切 18:00
Mon

コースと採択件数について

※応募条件を満たさない等の理由により、採択件数は少なくなる可能性があります。

Boostコース（新規採択）

新事業アイデアの創出・整理を目的に
ワークショップや個別伴走支援を実施。

採択件数最大 **10** 社

Growthコース（継続採択）

事業拡大を目的に、セールス、採用・組織、M&A、グローバル展開などの各種専門支援や企業間連携を促進。

採択件数最大 **3** 社

エントリーの流れ

STEP 1 機運醸成セミナーへの参加

8月5日（火）開催の「Kyushu Innovation Boost Seminar（機運醸成セミナー）」のアーカイブ動画をご視聴ください（任意）

※視聴者情報の入力必須、8/6以降配信予定



申し込みはこちら

STEP 2 本エントリー

右記QRコードよりエントリー行ってください

【申込条件】

- ・経済産業省が定めた「地域未来牽引企業」である
- ・中小企業基本法が定める常時従業員数が2,000人以下
- ・年間売上高が以下どちらか一方に該当する
 - ▶直近3年間のうち、年間売上高が100億円以上
 - ▶直近年度の年間売上高70億円以上かつ前年度からの売上高成長率が10%以上



本エントリー
はこちら

申込期限
8/25(月)

経済産業省 令和7年度 中核・中堅企業の経営力強化支援事業

全体スケジュール

支 援 メ ニ ュ ー		2025							2026	
		9月	10月	11月	12月	1月	2月			
Phase 1	支援ネットワーク構築	● 交流会	● 交流会	● 交流会	● 交流会	● 交流会	● 交流会	● 交流会		● 交流会
Phase 2	新規事業構築支援 (Boostコース)	■ WS1 キック オフ	■ WS2	■ WS3	■ WS4	■ WS5	■ WS6	■ WS7		■ WS8 クロー ジング
Phase 3	個別伴走支援 ・ Boostコース：4回程 ・ Growthコース：10回程	Boostコース (定例MTG、個別伴走支援)							Growthコース (定例MTG、個別伴走支援、専門家派遣)	

● 交流会について

- ・ 第1回、8回の交流会は、必須で現地参加（会場未定）
- ・ 第2～7回は、ハイブリット（現地＆オンライン）にて実施

■ キックオフ・クロージングセッションについて

採択された企業様は、必須で現地参加となります。
現地参加を想定した予定の確保をお願いします。

Boostコース 実践型ワークショップ

スケジュール ※第1、8回WSは、スケジュールが異なります。
 14：00～16：00 勉強会・ワークショップ
 16：00～17：00 参加企業間での意見交換
 17：00～18：00 交流会
 ※20：00までは、会場内で自由に交流いただいてOK

会場 ※場合によって会場が変更になる可能性が有
有限責任監査法人トーマツ セミナールーム
 （福岡県福岡市中央区天神1丁目4-2 エルガーラ10F）

2025

9月

第1回

9.24 水

キックオフ
セッション

プログラムの全体像の説明
（オリエンテーション）お
よび採択企業の交流

第2回

10.9 木

生成AIを活用した
環境分析

不確実性の高い事業環境で
急成長するビジネスのあり
方を学び、社内外の環境分
析を生成AIを用いて実施

第3回

10.22 水

顧客課題抽出

自社がアプローチする顧客
課題や潜在ニーズを抽出・
分析し、優先度が高いポイ
ントを明確化

第4回

11.12 水

課題解決仮説

抽出・分析された顧客課題
に対し、そのニーズに即す
る提供価値とその提供手段
を構想

第5回

11.26 水

顧客価値分析

自社製品/サービスの認知か
らその体験までのプロセス
における顧客の感情/行動変
容を分析し、顧客にとって
の価値を特定

第6回

12.10 水

ビジネスモデル構想

顧客との価値共創を前提とす
る自社独自経済圏を構想し、
ネットワーク効果を加味した
インパクトあるビジネスモデ
ルを構想

第7回

12.23 火

新事業の推進エンジン
となる経営機能

新事業を推進する上で不可
欠な機能であるHR/マーケ
ティング/M&Aについて、
各専門家から業務にすぐに
活かせる実務的な手法や考
えを学ぶ

第8回

2.6 金

クロージング
セッション

各社の成果発表として、想
定する顧客への価値提供に
ついて、ビジネスモデル仮
説とその実現に向けたアク
ションについて共有

2026

2月